

実施報告書

令和 6年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告書

区市町村名 渋谷区

学校名 渋谷区立千駄谷小学校

1 事業目的 協議会名 千駄谷芝生維持管理推進委員会(シバッカリーズ)□

○校庭の芝生を活用した学校と地域の連携事業を通じて、子供の健全育成や地域の教育力の向上を目指す。
○学校と地域が連携・協働した芝生の維持・管理及び活用等の仕組づくりを推進することを通して、子供の心身の成長・発達や地域の教育力向上を目指す。

2 主な取組と成果

○今年度より毎週水曜日の朝、シバッカリーズと運動整備委員会の児童と一緒に校庭整備を開始。これは、4月の委員会で芝生の手入れについて話を聞かせてほしいと招聘され、活動が実現したもの。手押し芝刈り機で芝をカットするチームと、小枝・小石などを拾い集めるチームに分かれ作業を行った。これまでのシバッカリーズの地道な取り組みが、児童にも浸透し、すすんで芝生の手入れを行う児童の姿が見られるようになった。
○今年は芝生の痛みがひどく、補植作業を2回実施。さらに国立競技場の芝をもらい移植するというプロジェクトも実施。どちらも児童・保護者・地域・業者・シバッカリーズ等と昨年以上の人が集まった。10月の運動会は、800名以上の参加者が集い、フカフカの天然芝を楽しんだ。
○シバッカリーズの全活動は、適宜ホームページにアップしており、みな様に知識が増え、どう芝に接するべきなのかを良く考えている。また新たに参加する人も、今までの経緯をしっかりと理解して参加する人がほとんどであり、簡単な説明で、すぐチームに溶け込んでいる。参加者のエントリーや、次の世代に受け継ぐためにも、ホームページを有効活用し、積極的に地域に働きかけていきたい。

3 取組内容

①6/9 第1回補植作業(参加70名)



②7/15 第2回補植作業(参加28名)



③8/13ラジオ体操(参加100名)



④9/8 かやのきフェス(参加600名)



⑤10/26(土)運動会(参加818名)



4 今後について

○来年度は、2年生の生活科の授業で、シバッカリーズとともに、補植作業1回目の芝苗を育てる。2回目の補植作業では、運動整備委員会の児童と一緒に芝苗を育てる。学校と地域が連携し、地域総ぐるみで子ども達の学びをサポートすることが、子ども達の地域への愛着や「生きる力」の育成につながっていくのではないかと考えている。またその様子を、シバッカリーズのHPや学校のHPにもアップし、地域住民の関心を高めていく。
○来年度も学校にある多くの自然の恵みを、楽しみながら活用できる取り組みを行っていく。具体的には、学校園を使って、様々な作物や花を植え、実際に食べたり、リースを作って楽しんだり、果樹を利用して梅シロップを作ったり、ジャムを作ったりする。(今年度は梅シロップを作ってみんなで味わった)。単調な芝生の作業の合間に、学校がより魅力的な場所になるような取り組みを行い、シバッカリーズのHPと学校のHPでどんどん情報を発信し、地域へと活動の輪を広げていきたい。